



## 国総研資料第 1343 号 「ストレステストを活用したコンテナターミナルの浸水 脆弱性・対策効果評価手法の提案」を刊行します

高潮・波浪による浸水被害がコンテナターミナルで多発し、気候変動によりリスクは増大しています。対策検討にあたっては、ターミナル全体への効果を定量的に示すことが課題です。

本研究では、ストレステストを活用し、ターミナル全体の浸水脆弱性と対策効果を定量評価する実務的手法を提案し、モデル事例によりその有効性を示します。

### <目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 検討フレームとストレステスト
- 第 3 章 モデルコンテナターミナルへの適用事例
- 第 4 章 おわりに
- 付録A 台風によるコンテナターミナルの代表的な被害事例
- 付録B コンテナターミナル諸施設・設備における浸水深・被害関係の整理事例
- 付録C コンテナターミナル諸施設・設備に対する対策メニューの整理事例
- 付録D モデルコンテナターミナルのストレステストの入力条件と結果
- 付録E 「コンテナターミナルの高潮浸水リスク評価に係る勉強会」の開催概要

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1343.pdf>

### (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所

研究総務官 宮田正史 (内線 : 3008)

TEL : 046-844-5019 E-mail : [ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp](mailto:ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp)